


## セルフチェック

以下の項目で該当すると思われるものに  
チェックをつけてみてください。

- 抜けてしまった歯がある
- ブリッジ、入れ歯が合わない
- 硬いものが噛めない
- 歯がグラグラしている
- 口臭が気になる
- 食事が楽しめない
- 顔が年老いて見える
- 思いっきり笑ったり、歯を見せて話ができない
- 健康な歯は、これからもできる限り残したい
- 旅行や運動を積極的に楽しみたい

5つ以上チェックがある方は、インプラント治療について  
一度担当医に相談してみましよう。



インプラント治療は、患者さんの症状や希望に合  
わせて行います。すべての患者さんに同一の治療  
を適用できないため、綿密な治療計画が必要です。  
術後のお手入れや費用などをよく理解した上で治  
療を始めることをお勧めします。  
まずは担当医に相談することから始めてください。



ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社  
www.nobelbiocare.co.jp

LEA001-C

“思いっきり”  
って気持ちいい



# Dental Implant

— It's all about Quality of Life —

インプラントによる  
治療のご案内



# 歯を失って 悩んでいませんか？

虫歯や歯周病、突然の事故など、人はさまざまな原因で歯を失います。歯を失うことで、食べ物がよく噛めない、正しく発音できないなどのからだの問題ばかりでなく、食事を楽しめない、人前で自然な笑顔が作れない、年老いて見えるなど心の問題と深くかかわっています。

歯を失うと、ブリッジや入れ歯が一般的な治療法として行われています。

## ブリッジにしたけれど

- ブリッジを作るために健康な歯を削られてしまう…
- ブリッジを支えている歯が傷んでしまい、結局抜くことになってしまった…
- 健康な歯とブリッジの見え目が違って見える…

## 部分入れ歯にしたけれど

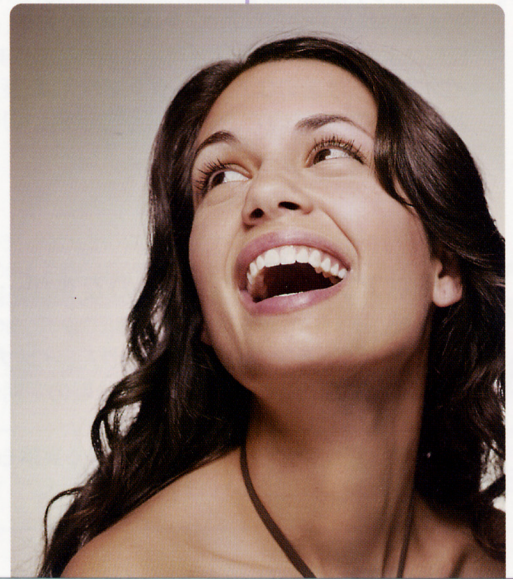
- 銀色のバネが見えて恥ずかしい…
- 口臭が気になる…

## 総入れ歯にしたけれど

- ガタガタして、硬いものが噛めない…
- 食事の際、入れ歯と歯茎の間に食べ物が入り込む
- 歯茎がやせてきたので、作り直さないといけない…

インプラントなら  
そんなお悩みを解決できます。

インプラント治療によって、  
天然の歯とほとんど変わらない感覚で、  
物を噛んだり、会話を楽しむことができます。



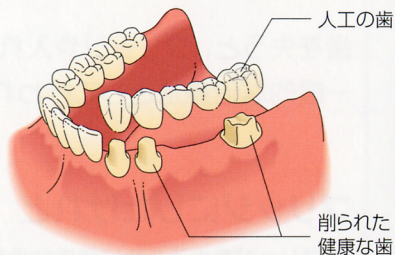


いま、天然歯とほとんど変わらない機能と外観を回復する、「第三の歯—インプラント(人工歯根)」治療が注目されています。

隣接する歯を1、2本失った場合

ブリッジ  
部分入れ歯  
総入れ歯

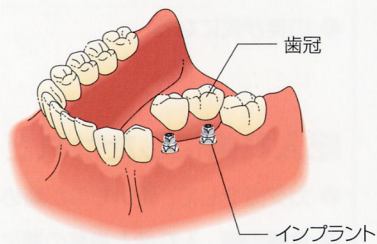
両隣の歯を削って人工の歯をかぶせます



- 噛む際に、削られた歯に負担がかかり傷みやすい
- 歯根のない歯茎は、噛むことによる刺激がないため、次第にやせてしまう



インプラントを埋め込み、  
その上に人工の歯冠を固定します



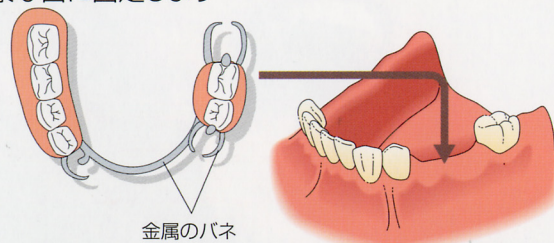
- 健康な歯を利用しないため、自分の歯を保てる
- 歯茎に噛む力がかかるので、歯茎を健康に保てる

インプラント

インプラントなら

奥歯を含めて複数の歯を失った場合

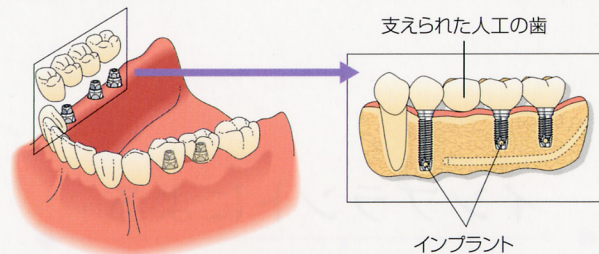
人工の歯を固定するために金属のバネで健康な歯に固定します



- 金属のバネをかける健康な歯に負担がかかる
- 常に違和感がある
- 金属のバネが見えて、見栄えが良くない
- 金属のバネの間に食べ物が詰まりやすく、丁寧に掃除をしないと、虫歯や口臭の原因となる



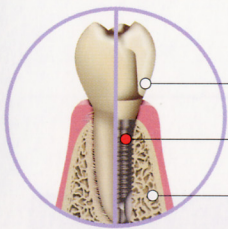
人工の歯を両隣のインプラントで支えることもできます



- インプラントは時間の経過とともにあごの骨と結合するため、歯を支える力は健康な歯とほとんど変わらない
- 単独で処置するので、健康な歯をそのまま保てる
- 外観も機能も天然の歯と変わらない感覚が得られ、違和感がない
- 特別なケアの必要がない

“思いっきり”噛んで味わえる  
“思いっきり”笑顔で話ができる





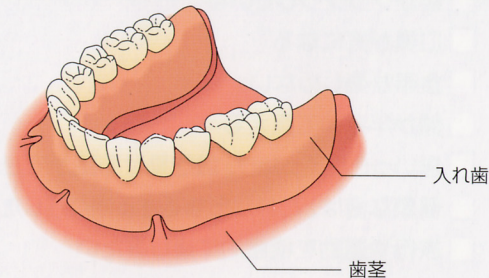
人工の歯

しっかり骨と結合するインプラント(人工歯根)

あごの骨

### 全ての歯を失った場合

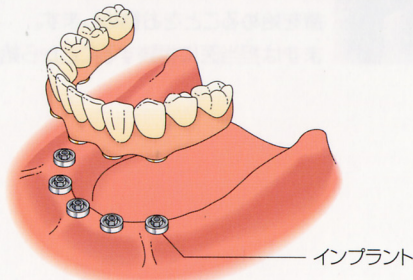
人工の歯(入れ歯)を歯茎全体にかぶせます



- 入れ歯がぐらついたり、ずれたりする
- 硬いものが噛めない
- 入れ歯が舌を塞いで、味がわからない
- 食べ物が入れ歯と歯茎の間に挟まり、痛む
- あごがやせてしまったために、年老いて見える



複数のインプラントを埋め込み、人工の歯を固定します



- インプラントはあごの骨に固定されるため、ぐらつかない
- 天然の歯と変わらない感覚で物を噛んだり、味わうことができる
- 食べ物が挟まることはほとんどない
- 天然の歯と同様の外観を保つため、年老いて見えることはない

“思いっきり”自由な生活を楽しめます

## ご質問にお答えします

**Q** インプラント治療を行うのに痛みはありますか…?

**A** インプラント手術は、十分な局所麻酔下で行うため、痛みは抜歯と同じ程度でほとんどありません。また、歯科医院によっては痛みを軽減する様々な療法を行っていますので、担当医に相談してください。

**Q** 治療期間はどのくらいですか…?

**A** 手術自体は数時間で終了し、入院の必要はありません。術後は経過観察のために通常4～6カ月間の通院が必要です。ただし、症状によって治療期間が異なりますので、事前に担当医に確認しましょう。

**Q** 費用が高いと聞きましたが…?

**A** 症状や治療の内容により負担費用額は異なります。インプラント治療には健康保険が適用されませんが、医療費控除の対象になることもあります。また、歯科医院によってはローン利用が可能な場合もあります。インプラントは適切なアフターケアを行えば、長期に渡って機能しますので、一概に高いとは言い切れなideししょう。

**Q** 面倒なアフターケアは嫌なのですが…?

**A** 特別なアフターケアの必要はありません。インプラントは普通に歯磨きをし、半年または年1回の定期健診だけで、長期に渡って使用できます。40年以上経っても問題なく機能している実績もあります。